

(様式3)

事業所名 グループホーム ひまわり

作成日: 平成28年 4月 28日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議が2か月に1度定期的に行えるように日程調整などを検討しなければならない。	運営推進会議の定期開催する。	ご家族へ年度早々に手紙などで開催の趣旨などを説明し参加して頂くように働きかける。	2ヶ月～ 通年
2	10	よりご家族の率直な意見が吸い上げられるように定期的にご家族が集まる機会を設けていく必要がある。	家族会を開催をする。	ご家族へ早々に開催の趣旨などを説明し参加して頂けるように働きかける。また、開催に向けて会議を持ち内容を検討していく。	6ヶ月
3	2	近隣の保育園や小学校とも定期的に交流の機会が持っていくように検討していく必要がある。	保育園や小学校との交流が持てるように取り組む。	小学校の運動会を見学する計画を立てています。また、保育園へ働きかけ訪れて頂けるようお願いしていく。	3ヶ月
4	24	ご利用者の生活歴やこれまでの暮らし方などもわかるように、フェイスシートの見直しをしていかなければならない。また、日々の生活で得られた情報についても定期的な更新を行い、職員間でも情報の共有を図る必要がある。	ご家族やご本人から以前の暮らしぶりなどを聞かせて頂き、フェイスシートなどに反映させていく。	ご家族が来所した際に以前の様子を伺い、フェイスシートへ反映させていく。	3ヶ月
5	26	調査時点で介護計画書の日付に誤りがあったり、介護計画書の評価が遅れているところがあり改善しなくてはならない。	介護計画書の作成が遅れていた、評価が遅れている箇所があり、早急に対応していく。	介護計画書を随時更新し、その時、状態にあった計画書にしていく。また、評価日などが一目でわかるように一覧にして滞りなく対応していく。	3ヶ月

(様式3)

事業所名 グループホーム ひまわり

作成日: 平成28年 4月 28日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	35	夜間を想定した避難訓練も実施し、災害時に適切な対応ができるようにしておく準備が必要である。	夜間想定をした避難訓練を行い、非常時の対応方法を習得していく。	夜間想定をした避難訓練や、職員への連絡手段などを行い、適切な対応ができるように職員全体で取り組んでいく。	6～12ヶ月
7	6	ホームでも身体拘束に関する研修の機会を設け、職員に身体拘束の内容について周知する機会を持っていく。	職員全体での研修会を開催し、共通の知識を得る。	共通認識が持てるように全体でも研修を行い、より良いサービスにつなげられるようにしていく。	6ヶ月
8	34	ホームでも普通救命講習会や急変時の対応の研修の機会を設け、職員が適切な初期対応ができるように習得していく必要がある。	普通救命講習会を開催し適切な対応が行える。	消防や、他の事業所とも連絡し全体での開催が行えるように計画していく。	6ヶ月
9	1	新採用職員へ理念を説明する機会を設けたり、年度目標も設定するなどし、より理念を意識できるように取り組んでいかなければならない。	職員それぞれが理念を理解し意識を持って関わられるように取り組む。	ミーティング等で職員で話し合いを持ち、共通の理解が持てるようにしていく。また、年度目標を考えて全員がそれに向かって取り組めるようにしていく。	3ヶ月